

在ムンバイ日本国総領事館海外安全対策情報
令和3年度第1四半期（2021年4月から同年6月）

1. 治安情勢

- 新型コロナウイルス感染症拡大に伴うロックダウンが緩和されるとともに、各種犯罪の発生が大幅に増加し、新型コロナウイルス感染症拡大前の状況に戻りつつあるとともに、殺人、恐喝や自動車盗といった犯罪が拡大前の状況を上回る傾向にある。

2. 邦人に係る一般犯罪情勢

殺人・強盗等凶悪犯罪の事例

- ア 殺人
邦人被害の事件は認知していない。
- イ 強盗
邦人被害の事件は認知していない。
- ウ 強姦
邦人被害の事件は認知していない。

3. テロ・爆弾事件発生状況

テロ・爆発物等に関する事件の発生は認知していない。

4. 誘拐・脅迫事件発生状況

邦人被害に係る誘拐・脅迫事件の発生はなし。

5. 対日感情

良好である。

6 犯罪発生状況

ムンバイ市警察本部は、2021年1月1日から6月31日までに認知した犯罪件数について統計を発表した。主な犯罪の認知件数は以下のとおり。

○ 殺人	93件	(前年同期対比 +21件)
○ 強盗	345件	(同 +77件)
○ 傷害	2,207件	(同 +439件)
○ 恐喝	143件	(同 +50件)
○ 強制性交	475件	(同 +151件)
○ 窃盗	2,031件	(同 +522件)
○ チェーン・スナッチング(※)	63件	(同 +7件)

※女性が首等に身につけている貴金属をひったくる犯罪

【在留邦人の皆様へ】

一般犯罪の発生が増加傾向にあり、未だ邦人被害に係る事件は認知していませんが、滞在中の方は引き続きご自身の安全確保に務めるよう願います。

また当地では新型コロナウイルス感染症が引き続き流行しておりますため、マスクの着用、いわゆる3密を避けるなど各種対策を励行していただきますよう願います。